

第2次弥富市総合計画前期基本計画

中間評価資料

【令和元年度～3年度】

令和4年12月

弥富市

目次

はじめに.....	1
I.評価の方法.....	2
II.施策の体系.....	3
III.評価結果.....	4
全体	4
1.基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』	5
2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』	6
3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』	7
4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』	8
5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』	9
6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』	10
IV.成果指標の点検と後期基本計画に向けての方針.....	11
特に進捗が芳しくない成果指標	12
1.基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』	14
施策目標1 防災対策の推進	14
施策目標2 消防・救急体制の強化	15
施策目標3 防犯・交通安全対策の推進	16
施策目標4 環境衛生の充実	17
施策目標5 環境対策の推進	17
2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』	19
施策目標1 子育て支援の充実	19
施策目標2 高齢者支援の充実	20
施策目標3 健康づくり・医療体制の充実	21
施策目標4 障がい者支援の充実	23
施策目標5 地域福祉の充実	24
3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』	25
施策目標1 学校教育の充実	25
施策目標2 生涯学習の充実	26
施策目標3 スポーツの振興	27
施策目標4 文化・芸術の振興.....	28
施策目標5 青少年の健全育成.....	29
4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』	30
施策目標1 農水産業の振興	30
施策目標2 商工業の振興	31
施策目標3 観光の振興	31
施策目標4 雇用対策・勤労者福祉・消費者保護の充実.....	32

5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』	33
施策目標1 上下水道の充実	33
施策目標2 道路・交通網の充実	34
施策目標3 治水対策の充実	35
施策目標4 市街地の整備	35
施策目標5 公園・緑地の充実	36
施策目標6 住環境の整備	36
6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』	37
施策目標1 持続的な行財政運営	37
施策目標2 市民協働の推進	37
施策目標3 男女共同参画の推進	38
施策目標4 人権啓発等の推進	39
施策目標5 多様な主体との交流・連携の推進	39
施策目標6 コミュニティの強化	40
施策目標7 情報の共有	40
V.市民等の協働による取組	41
1.基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』	41
2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』	43
3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』	46
4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』	48
5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』	50
6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』	52

はじめに

1.目的

第2次弥富市総合計画の進行管理については、毎年度実施している行政評価により、各担当課で掲げた施策や事業等の評価を行い、定期的に見直しや改善を行いつつ、10年間で目指す弥富市の将来像に近づけることを目的に行っています。

本評価は、第2次弥富市総合計画後期基本計画策定の基礎資料とするために、各担当課の職員が自己評価を行ったものを集成し、後期基本計画策定に向けての方向を探るものです。

2.対象範囲

第2次弥富市総合計画前期基本計画に掲げる「基本目標」、「施策目標」、「成果指標」、「市民等との協働による取組」を対象とし、行政評価結果を基に評価を行いました。

3.行政評価による進行管理

総合計画をより実行性の高い計画とするために、毎年度PDCAサイクルにより見直しや改善を行います。

実施計画事業評価では実施計画に位置付けられた事業を評価し、施策評価では基本計画に位置付けられた主要施策の評価を行います。

また、コスト情報を結び付けることにより、市の予算編成とも連携し、管理していきます。

① 実施計画事業評価

前年度の実績に基づき、事業の進捗状況やコストなどを踏まえて必要性や妥当性などを評価し、事業の今後の方向性を示します。

② 施策評価

実施計画事業評価に併せて、基本計画に掲げた主要施策の進捗状況を踏まえて、成果や反省点を振り返り、施策の今後の方向性を示します。

③ 外部への報告・公表

所管課や部局ごとに行う内部評価(実施計画事業評価、施策評価)の結果を、外部有識者会議において報告します。

さらに、内部で評価した結果をシートにまとめ、ホームページで公表することにより、客観性や信頼性を確保し、市民への説明責任を果たします。

I. 評価の方法

- 毎年度実施している行政評価結果を基に、「基本目標」、「施策目標」ごとに過去3年分の達成度を平均して点数化し、進捗を確認するとともに分野で比較するためにグラフに示しました。
- 成果指標については、現時点で、2028年度の目標値を達成しているかを確認し、後期基本計画において、指標や目標値を継続するか設定し直すかの確認を行いました。
- 市民等との協働による取組を施策目標ごとに掲げており、その成果を各担当課において評価しました。

●6つの基本目標

基本目標1	『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』
基本目標2	『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』
基本目標3	『心豊かで文化を育む人づくりのまち』
基本目標4	『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』
基本目標5	『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』
基本目標6	『市民と行政がつながり、共につくるまち』

●評価の基準

達成度	評価内容	達成状況
A	計画に掲げた施策を達成した。	80～100%
B	計画に掲げた施策を概ね達成した。	60～80%程度
C	現在、施策の達成に向けて動いている。 (半分程度実施した)	40～60%程度
D	現在、施策の達成に向けて動き始めている。 (施策に着手し、動き始めることはできた)	20～40%程度
E	現在、ほとんど手をつけていない。 (施策に着手することができなかった)	20%未満

Ⅱ.施策の体系

前期基本計画の施策の体系は、次のとおりです。

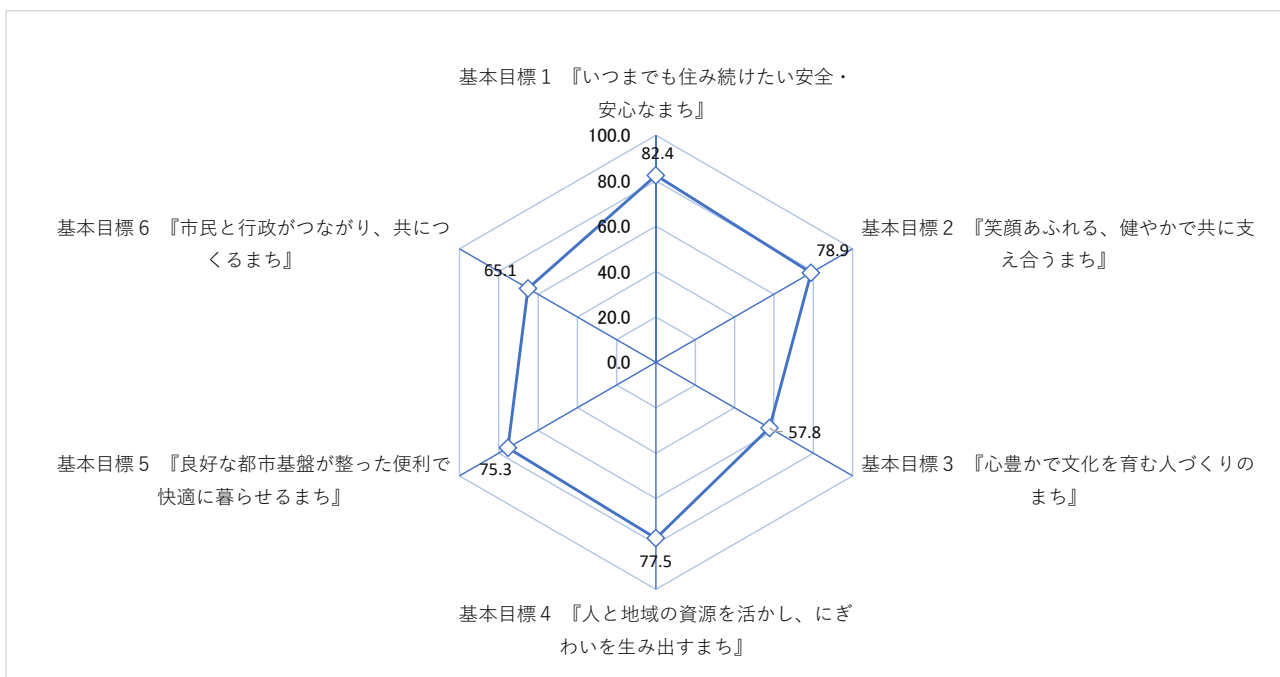
基本目標	施策目標
基本目標1 いつまでも住み続けたい安全・安心なまち【生活環境】	施策目標1 防災対策の推進
	施策目標2 消防・救急体制の強化
	施策目標3 防犯・交通安全対策の推進
	施策目標4 環境衛生の充実
	施策目標5 環境対策の推進
基本目標2 笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち【健康・子育て・福祉】	施策目標1 子育て支援の充実
	施策目標2 高齢者支援の充実
	施策目標3 健康づくり・医療体制の充実
	施策目標4 障がい者支援の充実
	施策目標5 地域福祉の充実
基本目標3 心豊かで文化を育む人づくりのまち【教育・文化・スポーツ】	施策目標1 学校教育の充実
	施策目標2 生涯学習の充実
	施策目標3 スポーツの振興
	施策目標4 文化・芸術の振興
	施策目標5 青少年の健全育成
基本目標4 人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち【産業・雇用】	施策目標1 農水産業の振興
	施策目標2 商工業の振興
	施策目標3 観光の振興
	施策目標4 雇用対策・勤労者福祉・消費者保護の充実
基本目標5 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち【都市基盤】	施策目標1 上下水道の充実
	施策目標2 道路・交通網の充実
	施策目標3 治水対策の充実
	施策目標4 市街地の整備
	施策目標5 公園・緑地の充実
	施策目標6 住環境の整備
	施策目標7 港湾地域等の整備促進
基本目標6 市民と行政がつながり、共につくるまち【協働・行財政】	施策目標1 持続的な行財政運営
	施策目標2 市民協働の推進
	施策目標3 男女共同参画の推進
	施策目標4 人権啓発等の推進
	施策目標5 多様な主体との交流・連携の推進
	施策目標6 コミュニティの強化
	施策目標7 情報の共有

Ⅲ. 評価結果

全体

施策評価結果を政策分野ごとに集計し点数化(注)してみると、基本目標1『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』の達成度が最も高い一方、基本目標3『心豊かで文化を育む人づくりのまち』、基本目標6『市民と行政がつながり、共につくるまち』の達成度が低くなっています。

◆評価結果の章(政策分野)別比較



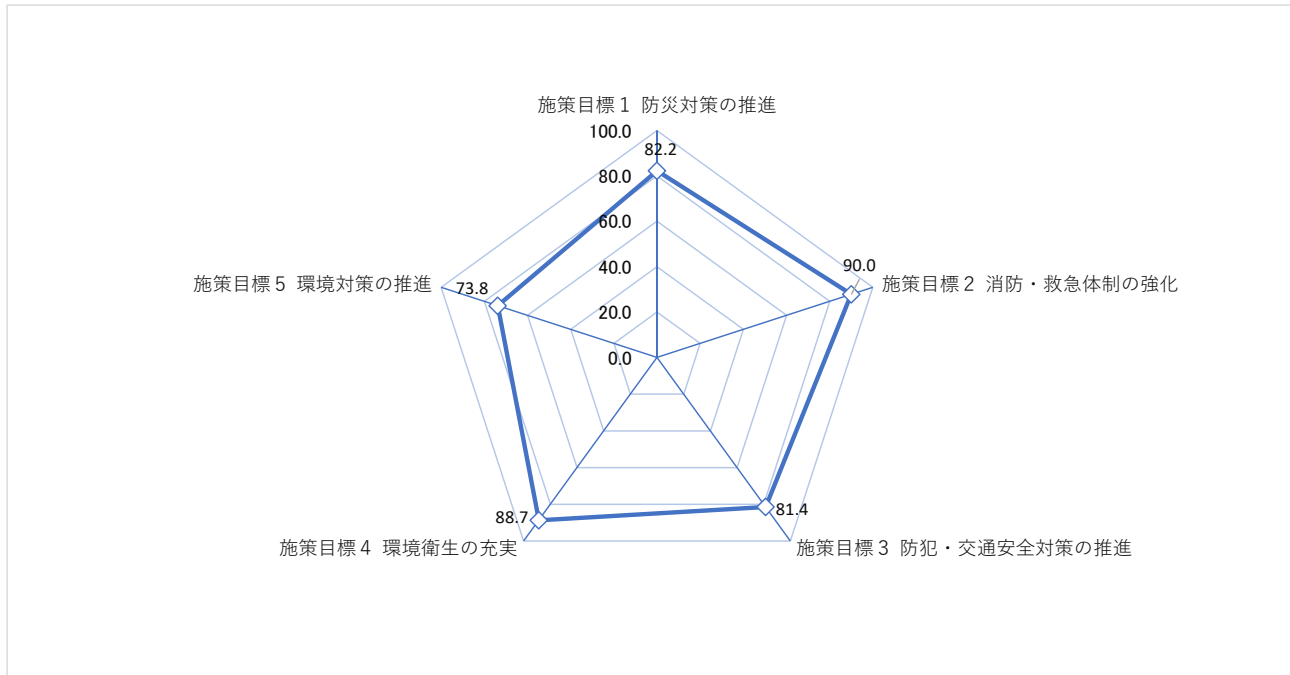
基本目標	点数
基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』	82.4
基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』	78.9
基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』	57.8
基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』	77.5
基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』	75.3
基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』	65.1

注)「施策評価シート」に基づくA～E ランキング結果(施策評価結果及び成果指標達成度A:90点、B:70点、C:50点、D:30点、E:10点)として、評価項目の達成度(3年分の全担当課の平均点)を算出。

Ⅰ.基本目標Ⅰ 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』

概ね順調に進捗していますが、環境対策の分野では、環境に関する取組の指針となる環境基本計画が策定できていないことなどの要因により達成度が低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較

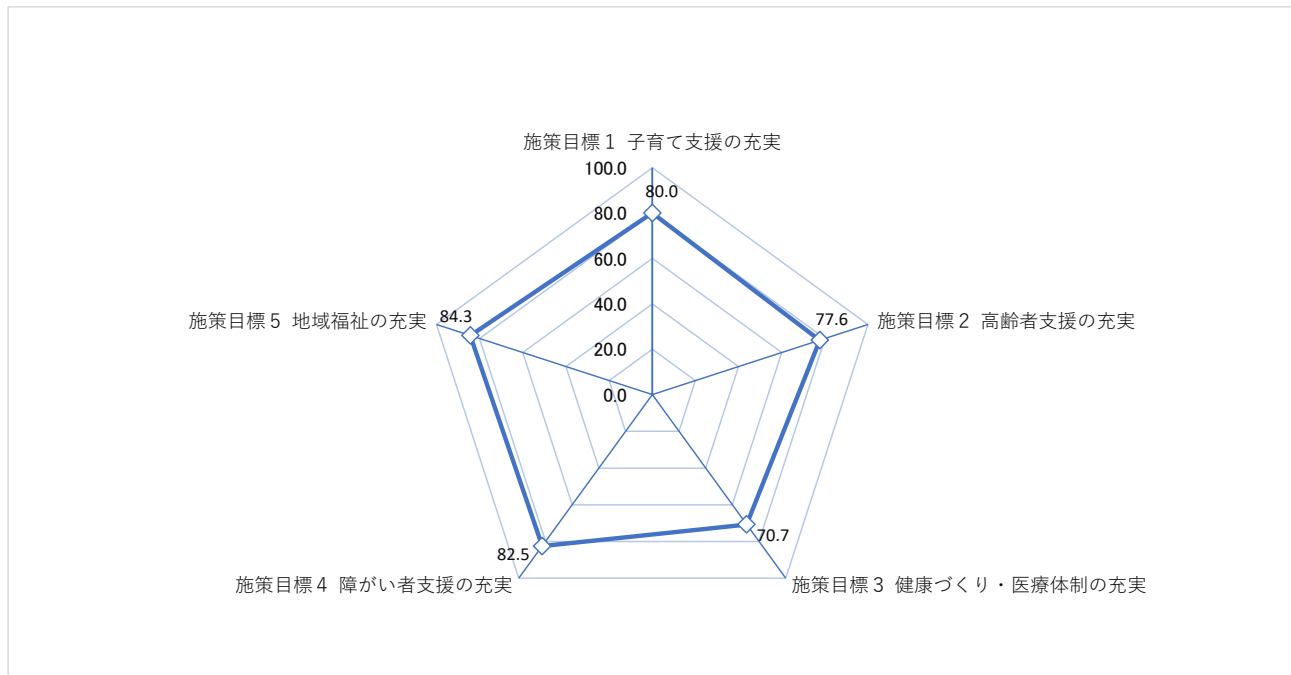


基本目標	施策目標	点数
基本目標Ⅰ 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』	施策目標1 防災対策の推進	82.2
	施策目標2 消防・救急体制の強化	90.0
	施策目標3 防犯・交通安全対策の推進	81.4
	施策目標4 環境衛生の充実	88.7
	施策目標5 環境対策の推進	73.8

2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』

概ね順調に進捗していますが、健康づくりの分野では、健康フェスタが新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったことや、特定健診やがん検診等の健康診査受診率低下などの要因により達成度が低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較



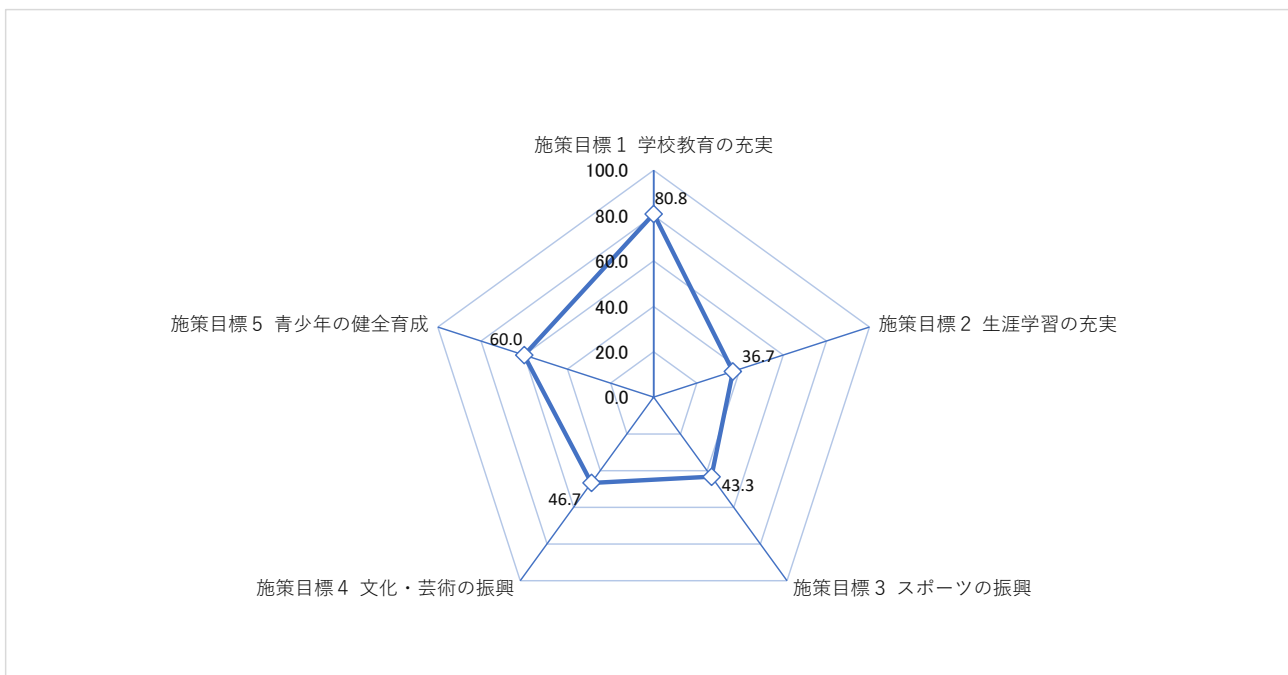
基本目標	施策目標	点数
基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』	施策目標1 子育て支援の充実	80.0
	施策目標2 高齢者支援の充実	77.6
	施策目標3 健康づくり・医療体制の充実	70.7
	施策目標4 障がい者支援の充実	82.5
	施策目標5 地域福祉の充実	84.3

3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』

全体的に達成度が低い中、学校教育の分野では、個別施設計画に基づき、学校施設の長寿命化改修が計画的に行われていることや、GIGA スクール構想の実現に向け、1人1台のタブレット整備及びその利用促進が進んだことなどの要因により達成度が高くなっています。

一方、生涯学習の分野では、生涯学習施策の総合的な指針となる生涯学習推進計画が策定できていないことや、生涯学習活動をサポートする指導者・ボランティアの育成や確保、地域における活動の支援ができなかったことなどの要因により達成度が低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較

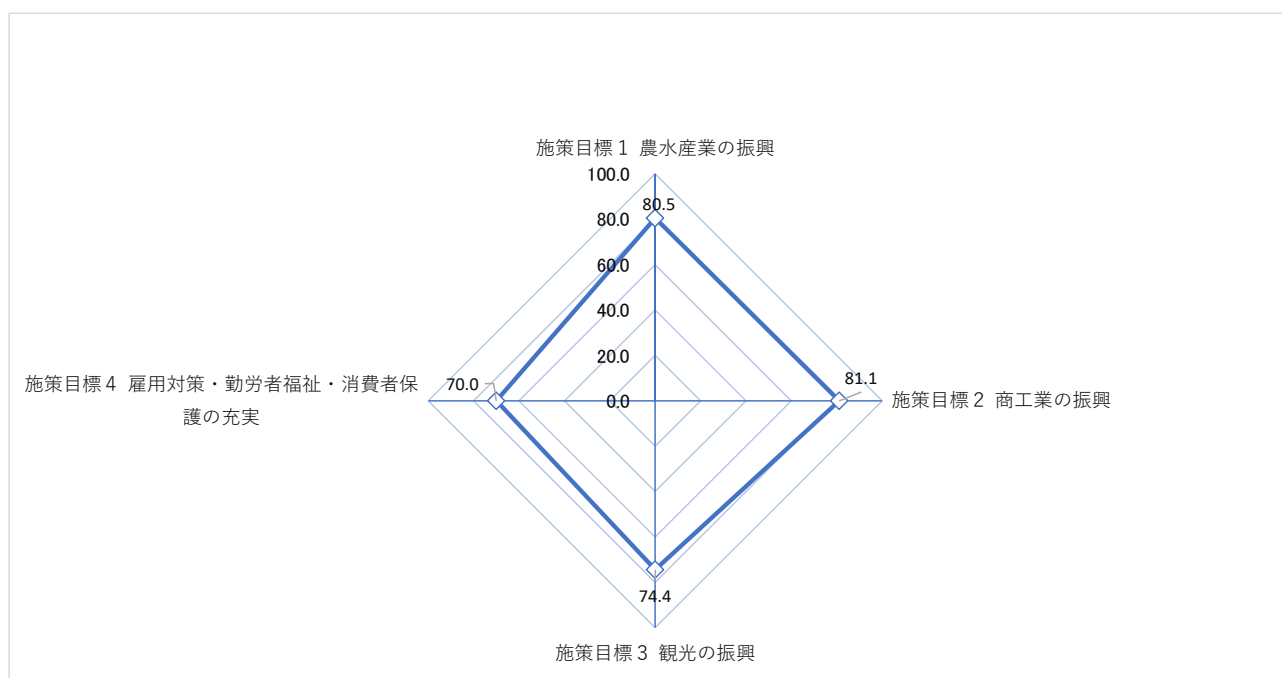


基本目標	施策目標	点数
基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』	施策目標1 学校教育の充実	80.8
	施策目標2 生涯学習の充実	36.7
	施策目標3 スポーツの振興	43.3
	施策目標4 文化・芸術の振興	46.7
	施策目標5 青少年の健全育成	60.0

4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』

概ね順調に進捗していますが、雇用対策の分野では、愛知県やハローワーク、地域若者サポートステーション等と連携し、就職相談や情報提供による啓発活動を行ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響で雇用の促進が図れなかったことなどの要因により達成度は低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較



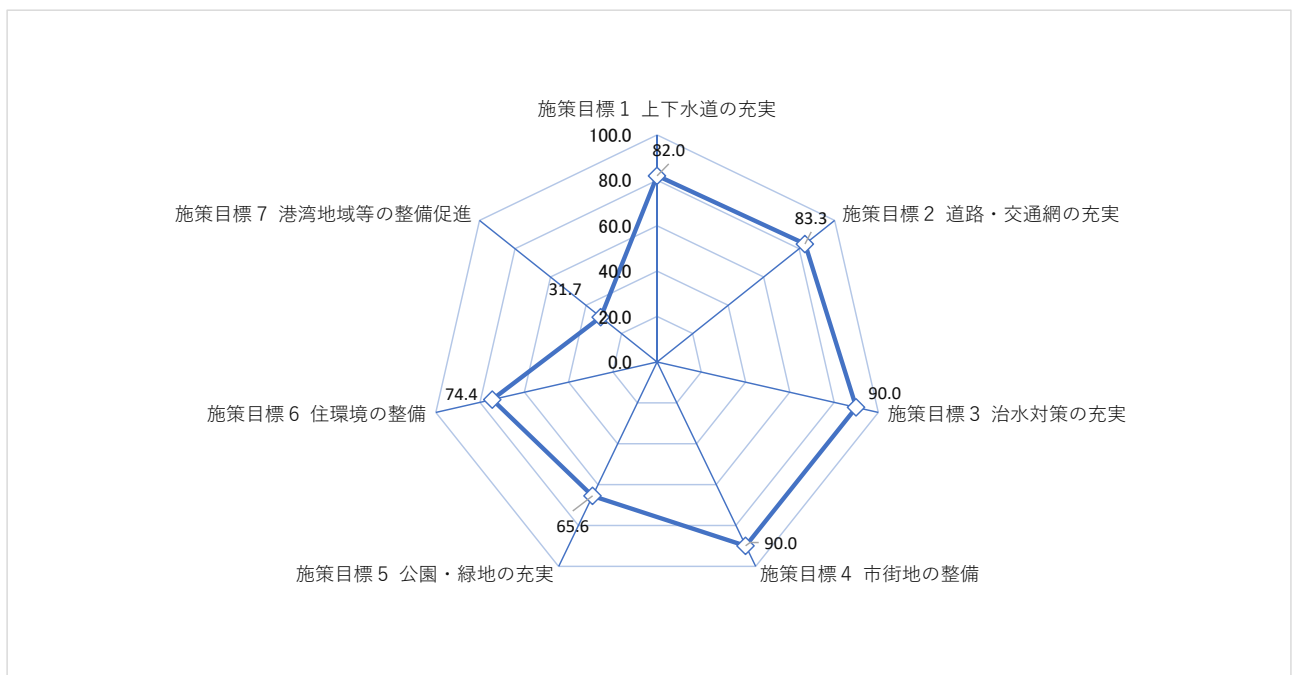
基本目標	施策目標	点数
基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』	施策目標1 農水産業の振興	80.5
	施策目標2 商工業の振興	81.1
	施策目標3 観光の振興	74.4
	施策目標4 雇用対策・勤労者福祉・消費者保護の充実	70.0

5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』

概ね順調に進捗していますが、公園・緑地整備の分野では、公園・緑地の整備及び緑化を総合的、計画的に進めるため、その指針となる緑の基本計画が策定できていないことなどの要因により達成度が低くなっています。

また、港湾地域等の整備促進の分野では、新たなコンテナターミナルの確保や魚釣り公園の整備、木曾岬干拓地の都市的土地利用など、市単独では進められないことなどの要因により達成度が低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較



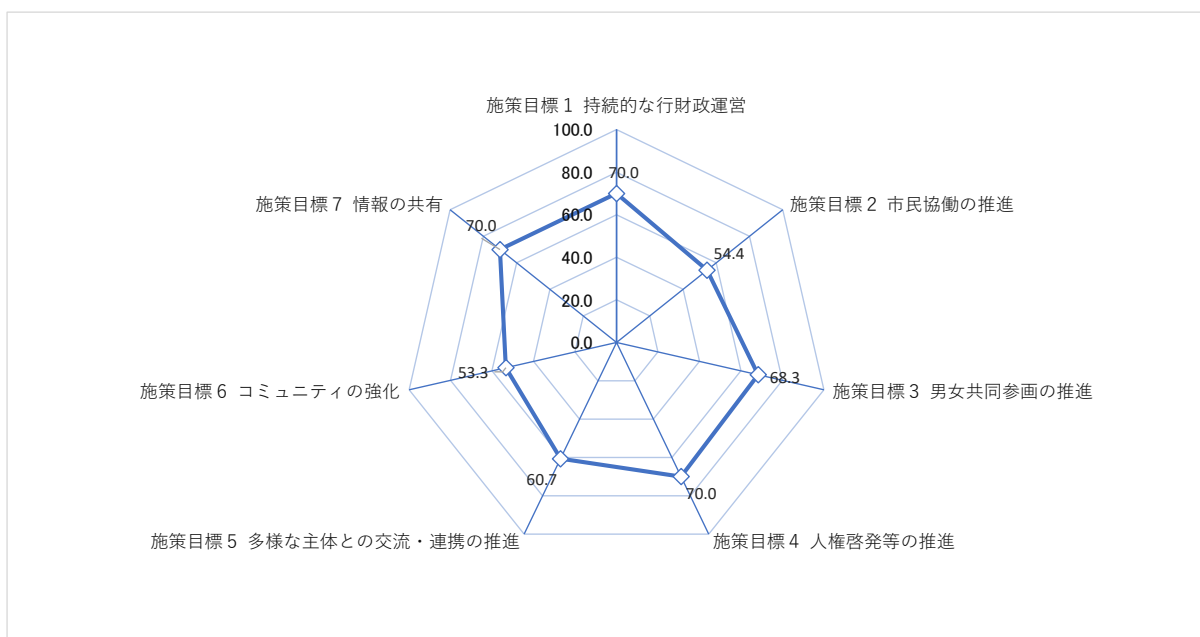
基本目標	施策目標	点数
基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』	施策目標1 上下水道の充実	82.0
	施策目標2 道路・交通網の充実	83.3
	施策目標3 治水対策の充実	90.0
	施策目標4 市街地の整備	90.0
	施策目標5 公園・緑地の充実	65.6
	施策目標6 住環境の整備	74.4
	施策目標7 港湾地域等の整備促進	31.7

6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』

全体的に達成度が低い中、特に、市民協働の分野では、地域活動団体の交流及び活動の拠点となるスペースの確保ができていないことなどの要因により達成度が低くなっています。

また、地域コミュニティの分野では、「新しい生活様式を取り入れた地域活動」及び「自治会・町内会加入促進ガイドブック」により、安心・安全な自治会活動に向けて情報発信を行ってきましたが、地域コミュニティのリーダーの育成や新しい人材の発掘については取り組めていないことなどの要因により達成度が低くなっています。

◆評価結果の施策目標別比較



基本目標	施策目標	点数
基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』	施策目標1 持続的な行財政運営	70.0
	施策目標2 市民協働の推進	54.4
	施策目標3 男女共同参画の推進	68.3
	施策目標4 人権啓発等の推進	70.0
	施策目標5 多様な主体との交流・連携の推進	60.7
	施策目標6 コミュニティの強化	53.3
	施策目標7 情報の共有	70.0

IV.成果指標の点検と後期基本計画に向けての方針

各施策に掲げている成果指標について、中間評価の時点でその進捗状況を確認したところ、①「目標値を既に達成しているため、目標値をさらに高く設定するか他の指標に変更する」が 16.0%、②「目標値を既に達成しているが目標値が適切と判断できるため、そのまま継続する」が 3.0%、③「目標値は達成していないものの、目標値が適切と判断できるため、そのまま継続する」が 43.0%、④「目標値を達成しておらず進捗状況が遅れているため、原因を分析し、継続するか否かを検討する」が 31.1%、⑤「目標値を達成しておらず実績値の把握が困難になった等、他の指標に変更することを検討する」が 7.0%となっています。

	① 2028年度目標値 :達成済 ⇒指標:再設定 目標値:再設定	② 2028年度目標値 :達成済 ⇒指標:継続 目標値:継続	③ 2028年度目標値 :未達成 ⇒指標:継続 目標値:継続	④ 2028年度目標値 :未達成 ⇒指標:継続 目標値:継続/再設定	⑤ 2028年度目標値 :未達成 ⇒指標:再設定 目標値:再設定	計
1.基本目標1『いつまでも 住み続けたい安全・安心な まち』	6(28.6%)	-	10(47.6%)	2(9.5%)	3(14.3%)	21
2.基本目標2『笑顔あふ れる、健やかで共に支え合 うまち』	7(20.0%)	1(2.9%)	14(40.0%)	13(37.1%)	-	35
3.基本目標3『心豊かで 文化を育む人づくりのまち』	2(7.4%)	1(3.7%)	6(22.2%)	16(59.3%)	2(7.4%)	27
4.基本目標4『人と地域 の資源を活かし、にぎわい を生み出すまち』	-	1(8.3%)	7(58.3%)	4(33.3%)	-	12
5.基本目標5『良好な都 市基盤が整った便利で快 適に暮らせるまち』	3(14.3%)	-	13(61.9%)	4(19.0%)	1(4.8%)	21
6.基本目標6『市民と行 政がつながり、共につくるま ち』	3(15.8%)	1(5.3%)	8(42.1%)	3(15.8%)	4(21%)	19
計	21(16.0%)	4(3.0%)	58(43.0%)	42(31.1%)	10(7.0%)	135

※四捨五入により合計が 100%にならない場合がある。

特に進捗が芳しくない成果指標

これらの指標は、前期基本計画策定時の数値と比較して伸びが感じられず、目標値の達成が困難と思われるため、効果的な対応策を検討し、後期基本計画において、目標値の達成につながる施策を進めていきます。

基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』

施策目標1 防災対策の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(10)民間木造住宅耐震改修費等補助事業利用戸数	戸	24	27	27	27		45	65	
●指標の分析									
高齢者世帯の増加や費用的な要因で、耐震改修にはなかなか踏み切れないのが伸び悩みの要因と考えます。									

基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』

施策目標1 子育て支援の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)養育支援訪問事業利用者数	人	5	2	1	0		10	15	
●指標の分析									
家庭訪問による支援のため、対象者から訪問を断られることがあり、支援に繋がりません。そのため、声掛けをすることで周知していきます。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)特定健診受診率(40歳以上国保加入者対象)	%	43.6	45.1	39.9	42.9		60.0	65.0	
●指標の分析									
令和2年度はコロナ禍により受診控えがあり健診受診率が低下しましたが、ナッジ理論を用いたデザインと個人に合わせた内容で健診受診勧奨通知を行い、令和3年度は受診率が42.9%と持ち直しました。目標値までまだ到達していないので令和4年度はAIを活用した未受診者勧奨を行う予定です。									

基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』

施策目標1 農水産業の振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)担い手への農地の利用集積面積	ha	650	748	765	752		900	1,000	
●指標の分析									
JAが積極的に農地中間管理事業の利用推進を行っていますが、新規の利用集積面積に比して農地転用等の理由による解約も多くなっており面積が減少しました。									
●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)6次産業化への取組件数	件	1	1	1	1		3	5	
●指標の分析									
新型コロナウイルス感染拡大によりイベントの参加が限られ積極的なPR活動を行うことができませんでした。									

1.基本目標1 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』

施策目標1 防災対策の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)安全・防災メールの登録者数	人	4,100	4,034	4,487	5,021		4,600	4,800	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)防災訓練を実施した自主防災組織の数	団体	42	40	5	9		50	60	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)県営地盤沈下対策事業による幹線排水路の再整備延長	km	0.4	1.7	2.3	6.6		5.3	12.1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(7)津波・高潮緊急時避難場所の指定箇所数	か所	49	51	56	55		55	60	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(7)企業等との災害時協定の締結数	件	69	73	89	91		75	80	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(9)避難確保計画を策定した要配慮者利用施設の数	か所	0	5	24	31		14	14	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。(防災課・福祉課・介護高齢課)									
(10)民間木造住宅耐震改修費等補助事業利用戸数	戸	24	27	27	27		45	65	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(12)災害対策用リチウムイオン蓄電池の数	個	3	4	6	6		8	8	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標2 消防・救急体制の強化

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)消防団員数	人	321	322	317	303		340	360	
⑤時代の動き、社会経済の動きから、設定当時は実績が把握できたものの、現在では実績値の把握が困難になっているため、目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(2)消火栓の数	基	1,168	1,203	1,211	1,215		1,218	1,268	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)防災訓練を実施した自主防災組織の数<再掲>	団体	42	40	5	9		50	60	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(5)救命講習の受講者数	人	539	596	93	84		800	800	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標3 防犯・交通安全対策の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)安全・防災メールの登録者数<再掲>	人	4,100	4,034	4,487	5,021		4,600	4,800	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(2)LED防犯灯の設置数	基	5,570	5,716	5,753	5,834		6,000	6,500	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)防犯カメラ設置台数	台	33	38	38	38		37	37	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

施策目標4 環境衛生の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	g	559.6	553.2	563.8	550.9		529.7	495.3	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)再資源化率(空き缶、空きびん、ペットボトル等)	%	19.3	14.4	13.5	14.4		20.0	21.0	
⑤時代の動き、社会経済の動きから、設定当時は実績が把握できたものの、現在では実績値の把握が困難になっているため、目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)不法投棄されたごみの回収量	kg	13,920	13,100	14,460	9,070		13,000	12,300	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)浄化槽法第11条法定検査受検率	%	20.2	22.5	22.8	23.2		22.3	24.1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標5 環境対策の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(3)河川の水質汚染濃度(宝川)(BOD)	mg/L	3.6	12.0	3.6	2.7		10.0以下	10.0以下	
①時代の動き、社会経済の動きから、目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)狂犬病予防注射の接種率	%	79.7	76.7	70.5	72.4		85.0	90.0	
⑤時代の動き、社会経済の動きから、設定当時は実績が把握できたものの、現在では実績値の把握が困難になっているため、目標値を後期基本計画から変更することを検討します。									

2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』

施策目標1 子育て支援の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)子育て支援センターにおける育児相談件数	件	166	139	88	66		200	200	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)ファミリー・サポート・センター会員数	人	527	632	658	684		550	600	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)保育所による一時保育の件数	件	469	594	419	439		500	530	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)病児・病後児保育の件数	件	8	21	4	24		15	20	
②2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)プレスクール利用児童数	人	5	6	10	7		7	10	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(5)母子通園施設(のびのび園)教室利用者数	組	57	53	33	24		65	70	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)養育支援訪問事業利用者数	人	5	2	1	0		10	15	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標2 高齢者支援の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)成年後見センターの設置	か所	0	0	1	1		1	1	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。(福祉課・介護高齢課)									
(2)認知症サポーター養成研修受講者数	人	4,080	5,692	6,184	6,741		5,000	6,000	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(4)ふれあいサロン開催箇所数	か所	19	26	26	25		25	30	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(4)ささえあいセンター事業活動時間	時間	10,278	11,660	8,241	7,913		12,100	12,400	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)給食サービス利用者数(配食サービス・給食サービス利用券)	人	618	622	500	628		680	730	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)緊急通報システム利用者数	人	86	90	98	106		100	120	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)高齢者等福祉タクシー料金助成利用券申請者数	人	701	935	961	1,058		750	800	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(6)寝具洗濯乾燥消毒サービス申請者数	人	45	47	45	52		55	65	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標3 健康づくり・医療体制の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)やとみ健康マイレージ事業の参加者	人	243	274	261	323		300	400	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)胃がん検診受診率	%	15.2 【17.1】	19.7	18.0	16.3		16.0	18.0	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)肺がん検診受診率	%	23.9 【33.0】	22.7	20.2	21.2		28.0	34.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)大腸がん検診受診率	%	23.6 【28.9】	22.7	19.8	21.4		30.0	31.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)子宮がん検診受診率	%	19.1 【15.5】	18.9	21.0	24.9		25.0	26.0	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)乳がん検診受診率	%	19.0 【13.7】	18.0	15.6	15.0		28.0	29.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(3)赤ちゃん訪問実施率	%	97.9	88.0	91.7	63.8		98.0	98.2	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)定期的(年に1回以上)に歯科検診を受診している率	%	64.2	65.9	65.3	65.5		70.0	75.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(6)特定健診受診率(40歳以上国保加入者対象)	%	43.6	45.1	39.9	42.9		60.0	65.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(6)国民健康保険被保険者1人当たりの医療費	円	318,150	343,888	351,614	368,225		320,000	340,000	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標4 障がい者支援の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)障がい者相談支援事業所数	か所	3	3	3	3		5	6	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)障がい福祉サービス利用者数	人	277	306	334	372		300	330	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)障がい児福祉サービス利用者数	人	84	81	117	126		100	130	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)就労移行支援事業利用者数	人	4	12	17	14		7	9	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(5)グループホーム数	か所	2	2	3	3		3	4	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)福祉ボランティア登録者数	人	86	85	88	83		89	92	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(7)地域生活支援事業利用者数	人	130	92	82	74		135	140	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標5 地域福祉の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)福祉ボランティア登録者数<再掲>	人	86	85	88	83		89	92	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)計画相談支援利用者数	人	42	38	58	60		60	70	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)生活自立支援相談新規受付件数	件	55	47	91	156		60	65	
①2028年度の目標値を既に達成していますが、コロナ禍の影響によるところが大きいと考えられるため、今後の推移は不透明です。目標をさらに高く再設定する、そのまま継続する、もしくは施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』

施策目標1 学校教育の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)外国語指導助手の数	人	5	5	5	5		9	9	
⑤少子化に伴い、目標値に掲げる数は必要なくなったため、新たにグローバル化に繋がる指標を検討しています。									
(1)特別支援教育支援員全体の年間支援時間	時間	22,941	25,077	25,478	27,076		24,000	26,000	
②2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)小中学校長寿命化改良事業の校数	校	0	1	1	1		4	11	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)児童生徒数に対するICTタブレットの導入率	%	12	12.0	100	100		↗	↗	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)普通教室空調設備設置小学校の数	校	0	8	8	8		8	8	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(4)自転車保険の加入率	%	81	83.0	86.0	89		↗	↗	
⑤愛知県では2021年10月に自転車賠償責任保険等の加入が義務付けされたため、指標とする必要がなくなりましたので、削除の予定です。									
(5)学習指導ボランティア	人	21	30	41	29		30	40	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(7)スクールソーシャルワーカーの人材確保	人	0	0	0	0		1	1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標2 生涯学習の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)生涯学習講座・教室などへの参加者数	人	1,892	1,914	712	778		2,000	2,100	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により参加者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)中央公民館利用者数	人	83,199	69,045	27,045	23,577		85,000	85,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により利用者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)南部コミュニティセンター利用者数	人	27,527	36,527	17,843	12,570		29,000	29,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により利用者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)白鳥コミュニティセンター利用者数	人	42,717	36,614	21,887	21,128		45,000	45,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により利用者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)図書館利用者数	人	37,869	30,693	20,951	30,939		43,000	43,000	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標3 スポーツの振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781	38,919	213,572		270,000	300,000	
④コロナ禍における施設休館や活動自粛により利用者数が減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991	62,741	95,463		180,000	200,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により利用者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(3)市スポーツ協会加入者数	人	2,339	2,169	2,158	2,073		2,700	3,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により加入者数が減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(4)スポーツ推進委員等主催スポーツ行事・講習会年間参加者数	人	714	405	0	221		800	1,000	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により参加者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(4)市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数	人	2,892	2,161	485	988		3,200	3,500	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により参加者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(4)市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数	人	4,237	153	0	90		5,000	5,700	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により参加者数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標4 文化・芸術の振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)市文化協会登録部員数	人	622	614	537	497		630	640	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により部員数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことに加え各種団体の高齢化が進んだことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(1)市文化協会登録団体数	団体	41	39	36	35		43	45	
④コロナ禍における活動制限や活動自粛により部員数が大幅に減少しました。また、生活様式が大きく様変わりしたことに加え各種団体の高齢化が進んだことにより2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)伝承活動奨励補助事業の実績数	地区	45	44	6	6		45	45	
④コロナ禍により伝承活動を3年間休止した地区が30地区に上るため、目標を再設定する必要があります。									
(3)歴史民俗資料館入館者数(直近5年間の平均値)	人	4,579	5,901	5,646	4,811		6,000	7,000	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)文化人の普及に関する事業開催数(展示会、講座、見学会等)	回	5	8	0	1		10	10	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標5 青少年の健全育成

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)職場体験受入れ事業所数	事業所	101	133	0	0		110	120	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)交流社会活動を実施する青少年を含む団体数	団体	5	5	5	5		7	9	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(4)親子参加型の体験学習講座等参加人数	人	480	322	90	56		600	600	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』

施策目標1 農水産業の振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)農業用管水路の整備延長	km	36.5	54.6	64.4	74.6		101.1	149.7	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)担い手への農地の利用集積面積	ha	650	748	765	752		900	1,000	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(3)経営発展・効率化に必要な農業用機械・施設の導入に対する補助件数(累積)	件	4	5	14	17		10	15	
②2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(4)環境保全効果の高い営農活動実施面積	ha	55	74	74	74		85	85	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(5)地産地消PR件数	件	1	2	0	1		3	5	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(5)各種団体による即売会件数	件	6	6	1	2		8	9	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)6次産業化への取組件数	件	1	1	1	1		3	5	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標2 商工業の振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)制度融資利用件数	件	65	45	11	22		70	75	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)信用保証料補助金交付件数	件	54	45	10	21		60	65	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標3 観光の振興

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)観光入込客数	千人	629	652	457	583		670	710	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標4 雇用対策・勤労者福祉・消費者保護の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)有効求人倍率(ハローワーク津島)	倍	1.52	1.52	1.02	1.28		1.55	1.60	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)消費生活相談件数	件	140	135	143	145		150	150	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』

施策目標I 上下水道の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)汚水処理人口普及率(合併処理浄化槽等を除く。)	%	49.9	55.2	57.8	64.4		73.3	81.6	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(1)公共下水道整備率	%	31.6	36.0	39.6	41.4		53.6	62.0	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)農業集落排水接続率	%	80.0	82.6	82.0	83.2		↗	↗	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)収益的収支比率(%) (公共下水道)	%	105	117.6	122.5	100.3		102	101	
⑤時代の動き、社会経済の動きから、設定当時は実績が把握できたものの、現在では実績値の把握が困難になっているため、目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)公営企業会計移行事業全体進捗率	%	80.0	100	100	100		↗	↗	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(4)配水池の耐震化率	%	30.7	30.7	30.7	30.7		36.0	36.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(4)上水道老朽管(塩化ビニール管)の改修率	%	28.0	36.9	42.5	47.2		71.2	100.0	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標2 道路・交通網の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)都市計画道路改良率	%	44.7	44.7	44.7	44.7		→	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)市道改良率	%	47.0	47.4	47.6	47.8		↗	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)市道舗装率	%	93.3	93.5	93.5	93.6		↗	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(7)橋りょう修繕箇所(累計)	橋	12	12	13	15		19	24	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標3 治水対策の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2) 県営地盤沈下対策事業による幹線排水路の再整備延長<再掲>	km	0.4	1.7	2.3	6.6		5.3	12.1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3) 津波・高潮緊急時避難場所の指定箇所数<再掲>	か所	49	51	56	55		55	60	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標4 市街地の整備

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2) 市街化区域面積	ha	1,012	1,100	1,100	1,100		1,130	1,150	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3) 生産緑地面積	ha	3.7	3.7	3.4	3.2		3.7	3.7	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標5 公園・緑地の充実

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)1人当たり都市公園面積	㎡/人	2.9	2.9	2.9	2.9		3.0	3.1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)長寿命化計画に基づく都市公園の施設整備	施設	0	8	9	12		14	27	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)三ツ又池公園の水生植物園の再生	か所	0	0	0	0		1	1	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)三ツ又池公園の芝桜の植栽面積	㎡	7,901	8,151	9,434	10,204		9,434	9,434	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

施策目標6 住環境の整備

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)民間木造住宅耐震改修費等補助事業利用戸数<再掲>	戸	24	27	27	27		45	65	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(3)一戸建ての空家数	件	315	312	432	396		315	315	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』

施策目標1 持続的な行財政運営

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)実質公債費比率(3か年平均)	%	6.4	6.1	5.4	5.1		↘	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)市税収納率	%	94.9	95.5	95.6	95.7		↗	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)公共建築物の延床面積縮減率	%	0	0.0	0.0	0.8		↗	↗	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(6)職場外研修(専門研修)受講者数	人	79	89	27	59		95	110	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標2 市民協働の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)審議会等への市民公募委員の登用人数	人	4	3	4	6		5	6	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)市内NPO法人数	団体	5	7	9	9		7	10	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)地域活動拠点施設数	か所	0	0	0	0		1	1	
⑤令和4年4月に市民活動スペースとしてプレオープンしました。よって市民活動登録団体数や提供サービスの内容(種類)へ変更することも検討します。									

施策目標3 男女共同参画の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)審議会等への女性の登用率	%	22.3	24.8	23.6	28.4		↗	↗	
⑤第2次弥富市男女共同参画プランにおいて、目標値を令和12年(2030)年度までに40%以上60%以下としていますので、変更することが適切であると考えます。									
(1)市の女性管理職員数	人	1	3	3	3		5	5	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(2)広報誌による啓発回数	回	2	2	2	4		3	4	
②2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標4 人権啓発等の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)人権啓発等関係記事の市広報誌への掲載回数	回	7	12	10	6		8	9	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									

施策目標5 多様な主体との交流・連携の推進

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)公共施設の広域的な活用の件数	件	0	0	0	0		1	2	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									
(2)大学との連携・協力に関する協定の締結数	件	1	1	1	2		1	2	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(3)友好親善都市(国内)の連携件数	件	0	0	0	0		1	2	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。 この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

施策目標6 コミュニティの強化

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(2)地域づくり補助金活用団体数	団体	55	46	27	26		60	65	
⑤団体数の増減については、コロナ禍の影響や団体構成員の高齢化等により影響を受けること、また、既存団体における恒常的な活用であるため、成果指標を“新規”地域づくり補助金活用団体数に改める等変更する方向で検討します。									

施策目標7 情報の共有

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1)ホームページの閲覧件数	件	1,182,076	1,347,286	2,137,189	2,356,942		1,300,000	1,400,000	
①2028年度の目標値を既に達成しているため、目標をさらに高く再設定するか、施策の内容によっては目標を後期基本計画から外し、他の指標に変更することを検討します。									
(1)情報公開制度における情報公開率	%	97.2	87.5	90.6	97.5		↗	↗	
⑤開示・非開示の基準が条例により明確であり、市の裁量や努力によって上昇・下落する性質のものでないため、目標として設定することに意味がなく、他に代わるべき指標もないため指標の設定を削除します。									
(2)システムクラウド化件数	件	34	35	35	35		38	40	
③2028年度の目標が適切と判断できるため、そのまま継続します。									
(3)情報セキュリティに関する職員の研修受講者数	人	8	137	0	13		100	200	
④進捗状況が遅れていると判断できるため、その原因を探り、2028年度に向けての活動を検討し、検討の結果を後期基本計画の施策に反映します。この場合は、2028年度の目標値を継続するか、再設定するかを検討します。									

V.市民等の協働による取組

第2次総合計画では、施策目標ごとに「市民との協働による取組」を掲載し、主要施策に示す内容のうち、市民主体と考えられる取組、その実行にあたっては行政支援等が必要と考えられる取組などを抽出しています。

これらの取組にどのような成果があったのかを以下に示していますが、各担当において市民や団体、企業等にさまざまな働きかけや協働の取組が行われており、市民等との協働が今後、一層進んでいくことが期待されます。

I.基本目標Ⅰ 『いつまでも住み続けたい安全・安心なまち』

施策目標Ⅰ 防災対策の推進

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会との連携により、自分の命は自分で守る「自助」、地域での助け合いを進める「共助」、行政による「公助」との連携を重点的に取り組み、身近な「防災」への住民意識を高めま す。 ・地域での避難場所を確保するため、自治会と民間所有施設との協定締結を支援します。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ハザードマップを作成し各戸配布をしました。また、自主防災会全体会、出前講座等において「事前避難対象地域」の説明や自助、共助についての啓発を行い、防災意識の向上に努めました。 ・自治会等より避難場所の確保に関する相談があった場合は、市内の自治会等と民間企業が協定を締結した実例を紹介するなどの支援を行いました。

施策目標2 消防・救急体制の強化

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火や心肺蘇生法及びAEDの操作ができるよう市民の防火意識や救命知識の向上を図ります。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・有事の際に少しでも落ち着いて対応できるように、防災訓練で初期消火やAEDの取扱い訓練を行ったことで市民の防災意識が向上しました。

施策目標3 防犯・交通安全対策の推進

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市民で組織するきんちゃんパトロール隊や自主防犯団体による防犯パトロールを実施することによって、地域の犯罪抑止力の向上を図ります。 ・保育所、学校、高齢者団体等との連携のもと、防犯・交通安全にかかる市民の意識を高めます。
取組成果	<p>(市民協働課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防犯団体による防犯パトロールへ車両の燃料費を支援しました。 ・地区で実施した防犯診断の結果に基づき、防犯カメラの設置が効果的である箇所への防犯カメラの設置費について支援しました。 ・保育所、学校、高齢者団体等の方と連携し、各季交通安全運動期間中に街頭指導活動を行いました。

	<p>(児童課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、保護者と保育士で保育所周辺の安全パトロールを実施しています。 <p>(学校教育課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校では、交通安全教室をとおして、自転車運転や歩行者マナーなどを警察官から指導を受けています。スクールガードと連携し、地域ぐるみで交通安全・防犯に取り組んでいます。
--	---

施策目標4 環境衛生の充実

取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ0(ゼロ)運動・一斉大掃除を通じ、ごみの減量化及び資源化に対する市民の意識を高めま す。 ・市民・事業者と協力したごみ分別の徹底、各種団体などによる自主的な資源回収活動を支援し ます。
取組 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別や適正処分、減量化に対する市民の意識を高めるため、ごみ0(ゼロ)運動・一斉大 掃除を実施しました。また、資源化に対する意識を高めるため、子供会や自治会などで実施する 資源回収活動に対して補助金を助成し、女性の会と協働して廃油の回収を実施しました。

施策目標5 環境対策の推進

取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティと連携した環境美化活動や水質浄化活動など、市民主体の環境保全活動の 取組により、環境問題への意識を高めます。 ・市民の「気持ちへの働きかけ」を展開し、それぞれの立場における率先的な行動を促します。
取組 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティと連携したごみ0(ゼロ)運動、一斉大掃除を行い、環境保全活動に取り組みま した。 ・地域環境保全委員によるパトロールを通じ、環境問題への市民の気持ちの働きかけを展開する ことができました。

2.基本目標2 『笑顔あふれる、健やかで共に支え合うまち』

施策目標1 子育て支援の充実

取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会における「子育て体制」を充実するため、地域住民の参加や協力を求めています。
取組 成果	<p>(市民協働課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、学校と連携し、各季交通安全期間中に街頭指導を行いました。 <p>(健康推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センターを設置し、産後ケア等や育児サポート等、妊娠中からの支援体制を強化しました。保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて医療機関や保健所等の関係機関と連携しながらきめ細かい支援を行うことで、育児不安の軽減を図りました。 <p>(児童課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館・子育て支援センターにおいて、市民にボランティアで防災教室やリトミック教室などを実施してもらっています。 ・民生・児童委員や主任児童委員に地域の見守りをお願いしています。 <p>(学校教育課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育所と連携を取り、就学前の子どもの情報を保護者が記入した「あんしんつながるシート」により、小学校へ事前に子どもの様子を伝え、入学前に新入生の特性について把握するようにしています。

施策目標2 高齢者支援の充実

取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいサロンに認知症カフェの機能を含めることで、より地域に身近な場所としてサロンの開催を支援します。 ・今後も“みんなでお互いに助け合い、助けられ、支え合い、支えられていこう”という趣旨を大事にしながら、「ささえあいセンター」の取組を日常的な生活圏域で実施し、生活支援サービスを充実・強化していきます。
取組 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でふれあいサロンや認知症カフェの参加について消極的になる傾向がありましたが、ふれあいサロン代表者へ安全に実施できるよう感染対策等の支援を行いました。また、サロン代表者会でサロン代表者の担い手育成等について情報交換し、継続的な開催を支援しました。 ・ささえあいセンターの活動について、協力会員の数が地区によってばらつきがみられるため、会員数が少ない地区に対して、一般介護予防教室参加者に新規協力会員研修開催案内のチラシを配布しました。さらに、生活支援サービスの充実を図るため、ささえあいセンター協力会員に向けて年4回を目安に研修会を実施しました。

施策目標3 健康づくり・医療体制の充実

取組目標	・健康フェスタなどのイベント等と連携し、健康管理に関する知識と意識を高め、市民の自主的な健康づくりを促します。
取組成果	<p>(保険年金課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度までは健康フェスタにおいて特定健診の啓発を実施していましたが、令和2、3年度はコロナ禍により啓発ができませんでした。そこで、コロナ禍でも健診を受けることの重要性を重点的に個別通知で受診勧奨をしました。 <p>(健康推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため健康フェスタなどのイベントは中止となりましたが、各保健事業を通じて市民の健康づくりを促しました。 ・健康マイレージは、少しずつ参加者が増加しました。令和4年度は新たな参加者を増やすため県の実施するマイレージアプリを導入しました。 ・コロナ禍による受診控えが起こらないよう検診受診の必要性を啓発しました。 ・コロナ禍に伴い歯科疾患の悪化や口腔機能低下が懸念されるため、各年代に応じた歯科保健活動に取り組みました。令和4年度は歯周病検診の対象年齢を拡大し、若い世代に検診受診の必要性を啓発しました。

施策目標4 障がい者支援の充実

取組目標	・市民、各種団体の参加による地域の見守りや障がい者との交流活動を促します。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がいや手話に関する基礎的な知識を学び、地域の聴覚障がいのある方と日常会話ができることを目的として、手話奉仕員養成講座を実施しました。弥富市・蟹江町・飛島村から10名の住民の方に参加いただき、聴覚障がいのある方とのコミュニケーション手段として、手話を学んでいただきました。 ・弥富市社会福祉協議会が行事を企画し、交流の場を設けました。 ・活動の機会を増やすため、ボランティア団体の活動により、広報での情報提供を行いました。

施策目標5 地域福祉の充実

取組目標	・市民、各種団体の参加による、地域での見守り、交流、防災・防犯等の活動を促します。
取組成果	<p>(防災課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域が設立した自主防災会に対し、資機材の購入費用や防災訓練などの活動費の補助を行い、地域の防災力の向上を図りました。 <p>(福祉課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの担い手として、社会福祉協議会を通じて福祉ボランティア団体の育成に努めました。 ・社会福祉協議会により、ボランティア連絡協議会の協力を得てボランティア養成講座を開催し、新たな担い手づくりを進めました。

・社会福祉協議会により、ボランティア団体の紹介チラシを全戸配布するとともに、SNSを活用し代表的なボランティア団体の紹介を行ったところ、ボランティア団体の新規加入者を得ることができ、団体の活動が活性化しました。

(介護高齢課)

- ・高齢者のみ世帯が増加する中で、ひとり暮らし高齢者と高齢者のみ世帯を対象に毎年、民生・児童委員の協力を得て福祉票の作成を行っています。
- ・地域からの相談に対して困難事例などへの対応は、地域ケア会議等で個別事例検討を行い各事業者と協力し解決に向けて支援を行いました。

3.基本目標3 『心豊かで文化を育む人づくりのまち』

施策目標1 学校教育の充実

取組目標	・地域との交流や施設の開放による、地域に開かれた学校づくりを進めます。
取組成果	<p>(児童課)</p> <p>・地域の児童が小学校へ円滑に就学することを目的に、保育所年長児を対象とした体験入学を実施するとともに、学校教育課が発行する「あんしんつながるシート」を活用し、保護者と保育所及び小学校で入学前の児童の特性について情報共有を図っています。</p> <p>(学校教育課)</p> <p>・地域の方からの支援や助言をいただき、課題の解決やより良い学校経営を図ることを進めています。また、学校のホームページ等により各学校の情報を地域へ発信しています。</p>

施策目標2 生涯学習の充実

取組目標	・市民の参画に基づく生涯学習推進計画を策定します。
取組成果	・計画策定に向け資料収集は行ったものの、現段階では着手できていません。

施策目標3 スポーツの振興

取組目標	・各種スポーツ団体との連携により、市民が主体的かつ継続的に参加できる仕組みや環境を整えていきます。
取組成果	・市の委嘱を受けているスポーツ推進委員との連携により、ニュースポーツの体験イベントを年2回定期的に開催しています。

施策目標4 文化・芸術の振興

取組目標	・市文化協会や弥富ふるさとガイドボランティアによる普及事業への協力や、文化財保存会による地域の伝統文化の保存伝承活動への協力により、市の歴史・文化に関する市民の理解・共有を深めていきます。
取組成果	<p>(生涯学習課)</p> <p>・市文化協会加盟の文化団体を中心となり、文化展及び洋邦楽舞発表会を実施したことで、市民の文化向上に寄与しました。</p> <p>(歴史民俗資料館)</p> <p>・コロナ禍により普及事業や地域の祭りの多くが中止となり、大きな成果は得られませんでした。令和4年度の情報発信及び市民等との協働の拠点となる歴史民俗資料館リニューアルオープンを機に、コロナ禍でも市文化協会や弥富ふるさとガイドボランティア等との連携した取組を進めていきます。</p>

施策目標5 青少年の健全育成

<p>取組 目標</p>	<p>・文化財保存会伝承活動による地域の担い手の育成を推進し、地域との協働で行う教室・講座の開催を図るとともに、放課後の子どもの見守りと居場所づくりを進めます。</p>
<p>取組 成果</p>	<p>(学校教育課) ・地域の事業所とは、職場体験で交流し、また、講話を通じて地域の担い手として意識向上を図ることに取り組んでいます。</p> <p>(生涯学習課) ・青少年健全育成推進大会において青少年のネット安全・安全講座を実施し、PTA役員とともにインターネットの利用について学びました。</p> <p>(歴史民俗資料館) ・文化財保存会伝承活動に対し助成を行うとともに、発表の機会を設けるなど地域の担い手の育成に努めましたが、コロナ禍により交流の機会が減りました。</p>

4.基本目標4 『人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち』

施策目標1 農水産業の振興

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・農業生産者と消費者との販売交流やイベント等に取り組み、地産地消の推進や農業の魅力を広めていきます。 ・地域のイベントへの参加やマスコミ等でのPRにより、「弥富金魚」への関心を高め、本市の誇る地場産業の振興に努めます。
取組成果	<p>(産業振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大による制限の中、市内農家の協力により市内のイベント会場にて、野菜や花きの即売会による地産地消の推進を行いました。 <p>(観光課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント・まつりの中止が相次ぎ金魚需要の減少は厳しさを増すなか、市内外の施設で弥富金魚漁業協同組合と連携し金魚需要の喚起、金魚の展示とPRを目的とした金魚すくいのイベントを実施しました。

施策目標2 商工業の振興

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会との連携により、小規模事業者や創業に意欲のある事業者、事業承継の支援に取り組みます。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業指導費補助金や商工会補助金及び街路灯維持管理補助金を交付することで商工会を支援し、経営改善普及事業や地域振興事業の強化を行い、市内中小事業者の指導育成を推進することで商工業の振興を図ることができました。

施策目標3 観光の振興

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・春まつりや芝桜まつりなど市民参加によりイベントを充実させ、観光の振興に努めます。 ・ボランティア団体の方と協働し、弥富の歴史や文化の普及により観光の魅力を伝えます。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により計画していたやとみ桜まつりをはじめとするイベントの中止を余儀なくされましたが、新型コロナウイルス感染状況を見計らい、夏には代替イベントとして夏まつりを実施し、秋には予定していた海南こどもの国において秋まつりを実施し、市民参加の充実を図りました。また、コロナ禍により新たな試みとして本市の桜の名所と言える筏川桜並木をライトアップしました。 ・以前よりボランティア団体との協働を模索してきましたが、取組には至っていませんでした。しかしながら、令和4年度より観光課と歴史民俗資料館が弥富まちなか交流館1階に事務所を構えたことで、歴史・文化と観光の融合が可能となり、ふるさとガイドボランティアの方々をより観光に取り入れやすくなりました。令和4年度に企画・検討した案について、今後実現を目指し取り組んでいきます。

施策目標4 雇用対策・勤労者福祉・消費者保護の充実

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広報やホームページ、イベントなどを活用した消費者啓発や消費者教育を行い、市民の消費トラブル防止に関する知識の向上を図ります。
------	---

取組 成果	<ul style="list-style-type: none">・海部地域消費生活センターを中心として、新型コロナウイルス感染症に対応した環境で、消費者トラブルを防ぐための適切なアドバイスが行える消費生活相談を実施しています。・消費者トラブルを未然に防止することを目的とし、中学3年生を対象に啓発用クリアファイルを作成し、市内中学校へ配付しました。
----------	---

5.基本目標5 『良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち』

施策目標1 上下水道の充実

取組目標	・生活環境の改善に資する下水道整備を円滑かつ計画的に推進するため、市民等への下水道の利用に関する意識啓発を行います。
取組成果	・下水道事業に関する説明会や、接続に関する資料の配布、下水道に関する作品展の開催などの啓発活動を行いました。

施策目標2 道路・交通網の充実

取組目標	・市民の協力による、安全な生活道路維持・管理等のあり方を考慮していきます。
取組成果	・令和4年5月より、LINEアプリを活用した「まちれば弥富」を導入し、道路等の不具合に関する情報を提供していただく仕組みを構築しました。

施策目標3 治水対策の充実

取組目標	・地域のハザードマップの周知徹底等により、住民の水害危険度の認識を高めます。
取組成果	・各種ハザードマップを作成し各戸配布をしました。また、自主防災会全体会、出前講座等において「事前避難対象地域」の説明や自助、共助についての啓発を行い、防災意識の向上に努めました。

施策目標4 市街地の整備

取組目標	・「都市計画に関する計画」の周知、啓発により、市街地整備に関する住民の理解に努めます。
取組成果	・都市計画に関する手続きについては、公告・縦覧手続きに先立って、住民説明会を開催し、案の内容を説明するとともに、質疑を行い、住民意見の把握に努めました。その結果、数多くの意見が寄せられ、都市計画に対する住民参加を促進することができました。

施策目標5 公園・緑地の充実

取組目標	・市民ボランティア団体との協力により、芝桜エリアの植栽を適切に保全・管理していきます。
取組成果	・市民ボランティア団体との協力により、三ツ又池植樹祭を開催して、芝桜の植栽を行いました。

施策目標6 住環境の整備

取組目標	・住民に対する空家調査に関する協力、利活用への参画を進めます。
取組成果	・令和2年度に地元自治会の協力のもと、危険な空家の実態調査を実施しました。また、愛知県宅地建物取引業協会と空家業務の協定を締結し、空家流通による利活用を推し進めました。

施策目標7 港湾地域等の整備促進

取組 目標	・港内視察や親と子の港見学会などの開催により、市民等に名古屋港の機能や役割、港湾地域整備に関する理解を促します。
取組 成果	・親と子の港見学会が開催され、令和元年度、4年度の2か年で100人の市民が参加しました。港見学会では、名古屋港のPR映像の視聴や、名古屋港ガーデンふ頭内の施設見学により、名古屋港の機能や役割について理解を促すことができました。(令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止)

6.基本目標6 『市民と行政がつながり、共につくるまち』

施策目標1 持続的な行財政運営

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況の「見える化」により、市民等の市財政に関する理解を深め、行財政改革の必要性を共有していきます。 ・市民等の自助と共助の意識の向上を図り、地域の問題解決力を高めるとともに、市民等が市政に関心を持ち、協働のまちづくりに積極的に参加してもらえらるための環境を整備します。
取組成果	<p>(財政課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり出前講座のメニューに「公共施設マネジメントについて」を企画しており、市民団体からの要請を受け開催しました。 <p>(企画政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画実施計画事業評価シートを毎年度作成し、ホームページで公表しています。また、計画策定の際に、市民ワークショップや市民アンケート、パブリックコメントを行うことで、市民がまちづくりに参加しやすい環境を整備しました。

施策目標2 市民協働の推進

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりが、身近な問題に関心を持ち、市民・事業者・行政など様々な主体が互いに自立・連携し、課題や情報を共有しつつそれぞれの役割に応じた活動ができるよう、人材の育成や支援体制の確立・協働のルールづくりなどを進めます。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会等委員への女性の登用推進方策を策定し、その方策の1つとして、公募制を積極的に導入することとしました。 ・地域活動の取組事例として、地域づくり補助金活用団体と協働し、活動紹介動画を作成し、YouTubeにより配信しました。 ・市民活動団体向けに会議室やギャラリー等のスペースの提供を行い、支援体制を整備しました。

施策目標3 男女共同参画の推進

取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市主催行事において、企画や運営にあたって女性の会等の協力のもと開催します。
取組成果	<ul style="list-style-type: none"> ・あいち男女共同参画財団との共催による「あいち国際女性映画祭」について、コロナ禍のため中止となり、市女性の会との協力のもと開催できませんでした。しかしながら、各種セミナーや研修への参加を促し、男女共同参画意識の醸成に寄与しました。

施策目標4 人権啓発等の推進

取組 目標	・市民一人ひとりが人権擁護に対する関心・理解が高まるよう、その周知を図ります。
取組 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・人権街頭啓発活動を実施し、広報車で市内を巡回し啓発活動を行いました。 ・中学校では人権に関する教室の実施や啓発品の配布、小中学校では SOS ミニレター等により啓発活動を行いました。 ・保育所では、紙芝居を活用し、幼年期からの人権教育に取り組みました。 ・一般市民向けに人権啓発講演会を実施し、市民の人権意識の高揚を図りました。 ・広報やホームページに人権擁護委員活動の記事を掲載しました。

施策目標5 多様な主体との交流・連携の推進

取組 目標	・市民に、多様な主体との交流・連携に関心を持ってもらうとともに、大学や企業等との交流機会への積極的な参加を促します。
取組 成果	<p>(企画政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時に開催した市民ワークショップにおいて、本ワークショップのコーディネーターを務めていただいた大学の先生とのつながりにより、名古屋市立大学の学生にも参加してもらいました。 また、第2次総合計画後期基本計画策定時に開催した市民ワークショップにおいても、総合計画審議会委員を務めていただいている大学の先生とのつながりにより、中京大学、愛知学院大学の学生にも参加してもらいました。これにより、大学が持っている知的資源を市民と共有することができ、地域課題の解決に向けた取組の提案につながりました。 <p>(市民協働課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知黎明高等学校との共催による「国際交流週間 in YATOMI」について、コロナ禍のため中止となり、交流機会を持つことができませんでした。

施策目標6 コミュニティの強化

取組 目標	・コミュニティ活動の重要性を広く啓発し、コミュニティや自治に対する意識の高揚を図るとともに、各地域が主体的にコミュニティ活動を行えるよう、NPOや地域活動団体との連携のもと、リーダーと成り得る人材の発掘・養成を支援します。
取組 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・区長六役会において、各学区（地区）コミュニティ推進協議会主催事業について情報共有を行い、コミュニティ活動の重要性や自主性について意識の高揚を図りました。 また、地域コミュニティのリーダーの育成や新しい人材の発掘については、取組ができませんでした。

施策目標7 情報の共有

取組 目標	・市民が安心して情報を共有し、あらゆる世代に市政への関心を深めてもらうために、幅広い広報媒体の利活用や、地域の情報を積極的に取り入れる環境づくりを進めます。
取組 成果	・市公式 LINE の運用を開始し、市政情報の発信に加え、LINE 内で道路と公園の不具合を市民が通報する「まちれば弥富」の運用を開始しました。

